

5 講じた防止対策別典型7公害の直接処理件数

- 典型7公害の直接処理では、防止対策を講じたものが全体の59.9%

〈統計表第21表、第29表参照〉

典型7公害の直接処理件数(45,781件)を講じた防止対策¹⁰別にみると、「作業方法、使用方法の改善」が20,119件(43.9%)、「その他の方法で対策を講じた」が7,315件(16.0%)、「防止対策は何も講じていない」が8,085件(17.7%)、「不明」が10,262件(22.4%)となっており、防止対策を講じたもの¹¹が全体の59.9%となっている。【図22、表13】

図22 講じた防止対策別典型7公害の直接処理件数

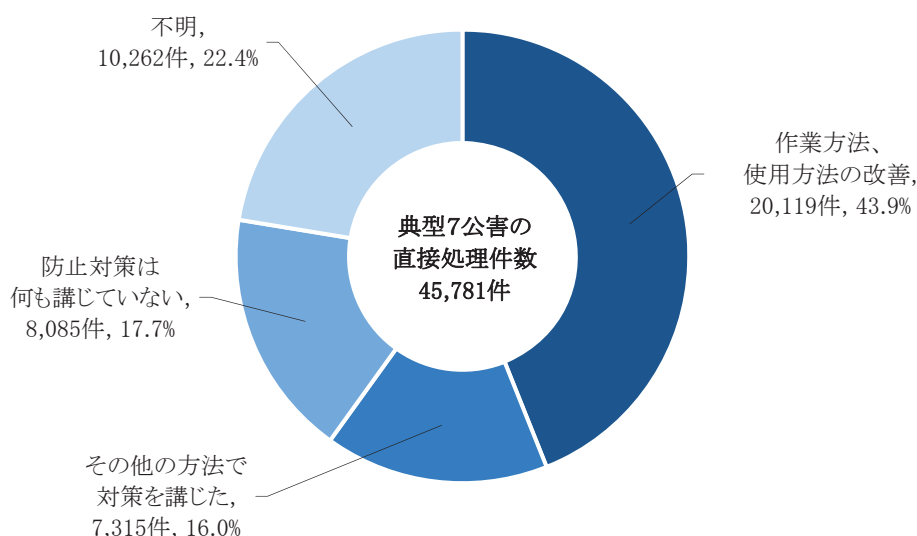


表13 講じた防止対策別典型7公害の直接処理件数

(単位: 件)

公害の種類		合計	作業方法、使用方法の改善	その他の方法で対策を講じた	防止対策は何も講じていない	不明
直接処理件数	典型7公害	45,781	20,119	7,315	8,085	10,262
	大気汚染	12,454	6,191	2,401	1,853	2,009
	水質汚濁	4,085	1,025	1,091	1,219	750
	土壌汚染	169	60	69	29	11
	騒音	17,861	8,400	2,209	2,555	4,697
	低周波音	243	46	25	92	80
	振動	2,259	1,066	221	284	688
	地盤沈下	16	3	3	8	2
	悪臭	8,937	3,374	1,321	2,137	2,105
	構成比(%)	典型7公害	100.0	43.9	16.0	17.7
大気汚染		100.0	49.7	19.3	14.9	16.1
水質汚濁		100.0	25.1	26.7	29.8	18.4
土壌汚染		100.0	35.5	40.8	17.2	6.5
騒音		100.0	47.0	12.4	14.3	26.3
低周波音		100.0	18.9	10.3	37.9	32.9
振動		100.0	47.2	9.8	12.6	30.5
地盤沈下		100.0	18.8	18.8	50.0	12.5
悪臭		100.0	37.8	14.8	23.9	23.6

10 講じた防止対策の区分は、「作業方法、使用方法の改善」「その他の方法で対策を講じた」「防止対策は何も講じていない」及び「不明」の4種類

11 防止対策を講じたものについては、「作業方法、使用方法の改善」及び「その他の方法で対策を講じた」の合計